総 務 委 員 会 資 料
平成 30 年 12 月 18 日提出

菰田・堀池地区
活性化基本方針

平成 30 年 12 月

飯塚市

目次

１．　菰田・堀池地区活性化基本方針策定の目的について　１

２．　菰田・堀池地区の現状について　２

３．　菰田・堀池地区の課題について　８

４．　菰田・堀池地区活性化基本方針に関連する上位計画　９

５．　菰田・堀池地区における課題への対策について　13

６．　菰田・堀池地区のコンセプトについて　14

７．　菰田・堀池地区の空間づくりにあたっての配慮事項　18

８．　菰田・堀池地区の活性化の実現に向けて　19

１．菰田・堀池地区活性化基本方針策定の目的について

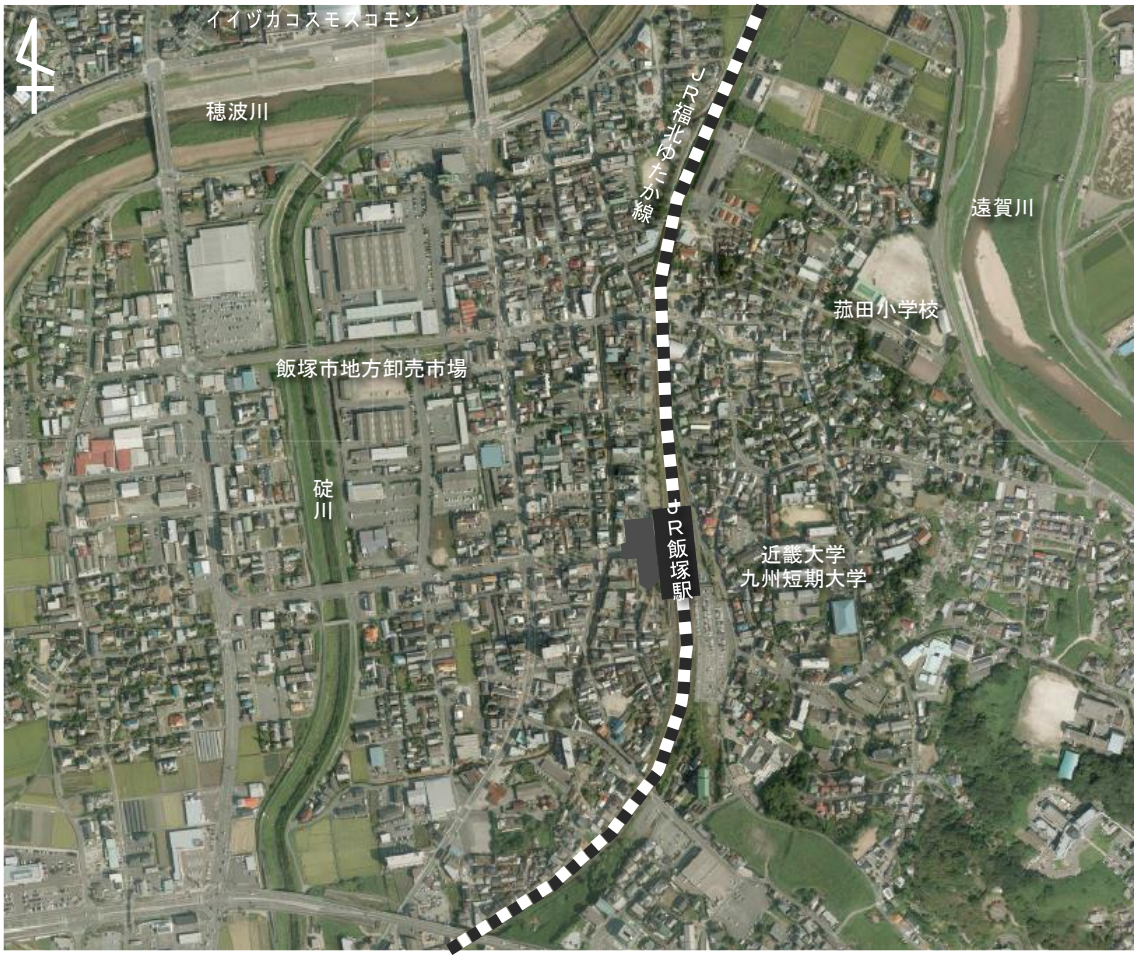
菰田・堀池地区は、ＪＲ飯塚駅を中心とした、飯塚市の中心拠点の一つです。明治後期から昭和初期にかけて石炭産業が盛んであった時代には筑豊地域の中心、飯塚の玄関口として栄えました。

しかし、菰田・堀池地区では、近年人口減少や高齢化が進んでおり、定住促進化や公共交通機能の強化等が必要とされています。

飯塚市では、「拠点連携型の都市」を将来における都市づくりの基本的な考え方としており、中心拠点と地域拠点に必要な機能を集約し、拠点間を公共交通機関で結ぶことにより相互に補完することで生活の利便性を高めていくことを目指しているところです。

以上を踏まえて、飯塚市の中心拠点の一つとしてふさわしいまちづくりを進めるにあたって、今後の菰田・堀池地区のまちづくりの指標となる基本的な考え方を「菰田・堀池地区活性化基本方針」として策定することとします。

現在の菰田・堀池地区の様子



２．菰田・堀池地区の現状について

（１）位置

・ＪＲ飯塚駅が最寄り駅（福北ゆたか線）、ＪＲ新飯塚駅まで１駅

・ＪＲ飯塚駅から飯塚市役所まで直線距離で約２ｋｍ

・ＪＲ飯塚駅の東側には１級河川である「遠賀川」、西から北側にかけて遠賀川水系の「穂波川」が流れている。

位置図

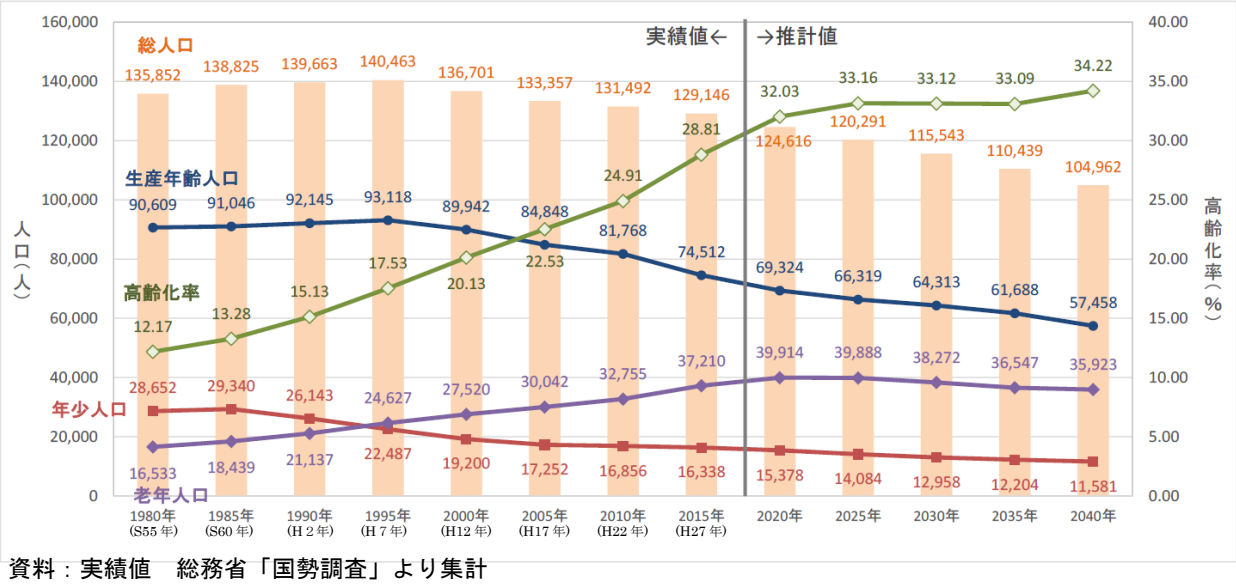
©INCREMENT P CORPORATION

（２）人口動向

・飯塚市の人口は 1995 年（平成７年）をピークに減少傾向にあり、高齢化率も上昇している。

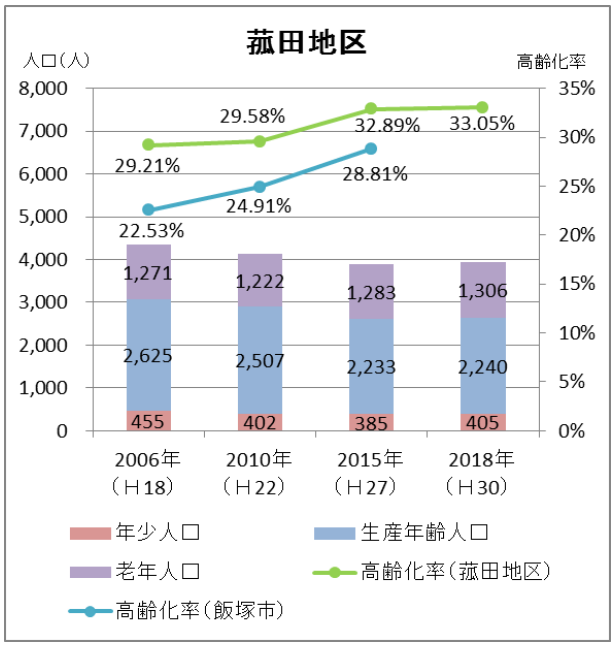
・菰田地区の人口は減少傾向にあり、飯塚市全体の高齢化率に比べ、やや高い傾向にある。

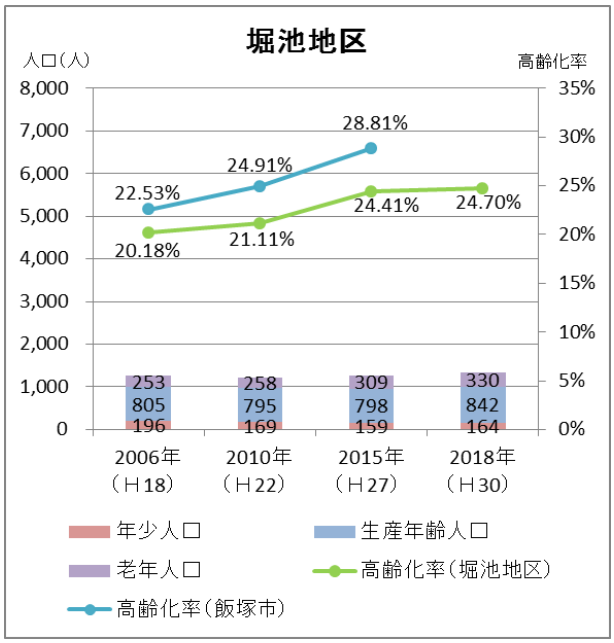
年齢３区分別人口の推移



資料：実績値　総務省「国勢調査」より集計

推計値　国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年３月推計）」より集計





資料：飯塚市住民基本台帳より集計

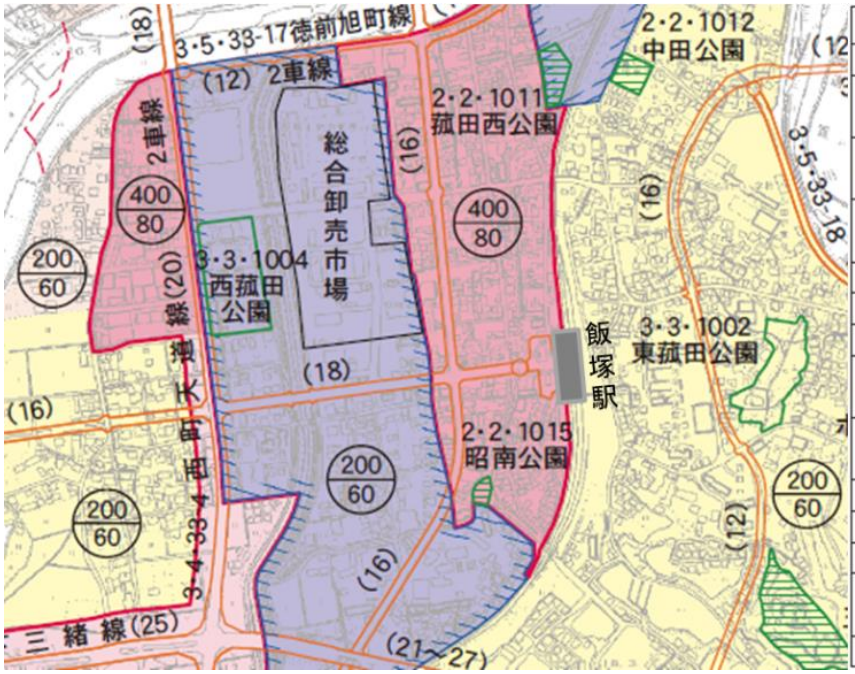
2010 年・2015 年高齢化率（飯塚市）は総務省「国勢調査」より集計

2006 年高齢化率（飯塚市）は総務省「国勢調査」2005 年の高齢化率を参考として集計

（３）周辺の用途地域・土地利用

・卸売市場周辺の都市計画上の用途地域は準工業地域、ＪＲ飯塚駅西側は商業地域、ＪＲ飯塚駅東側は第一種住居地域となっている。

・西菰田公園、東菰田公園等の都市計画公園が長期未整備となっている。



凡例			
用途地域		建ぺい率	容積率
第一種低層住居専用地域		40	60
		50	80
第二種低層住居専用地域		50	80
		60	100
第一種中高層住居専用地域		50	100
		60	200
第一種住居地域		60	200
第二種住居地域		60	200
準住居地域		60	200
近隣商業地域		60	200
		80	200
商業地域		80	300
		80	400
準工業地域		60	200
工業地域		60	200
工業専用地域		60	200
無指定地域		60	200
		70	200
準都市計画区域		70	200

（４）公共施設等

・卸売市場敷地の南側には菰田保育所が立地している。

・卸売市場敷地とＪＲ飯塚駅の中間にある県道 473 号瀬戸飯塚線沿いには医療機関や、郵便局、銀行等の生活利便施設が集積している。

・ＪＲ飯塚駅東側には菰田交流センター、近畿大学九州短期大学が立地している。

ＪＲ飯塚駅

菰田保育所

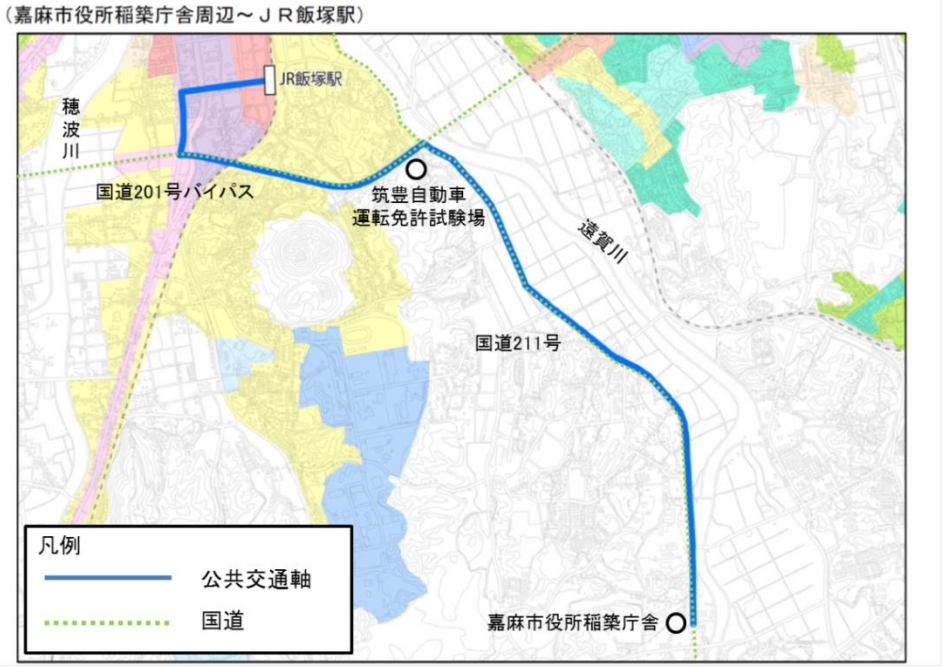
（５）道路網

・国道 201 号飯塚庄内田川バイパスが開通し、交通利便性が向上している。

・菰田・堀池地区内の道路の一部は、筑豊地域の各拠点を効率的に接続する公共交通軸として設定されている。

©INCREMENT P CORPORATION

都市構造の形成方針図（公共交通軸の個別詳細図）



筑豊都市圏都市計画区域の整備、開発及び保全の方針より作成

（６） ＪＲ飯塚駅の現状

・飯塚市内の福北ゆたか線には７つの駅があり、下表より、全体の利用者数は年々微増傾向である。

・駅別でみると、新飯塚駅の利用者数は増加傾向にあるが、その他の駅は横ばいか減少傾向である。

・当地区の最寄り駅である飯塚駅は、新飯塚駅に次いで２番目の利用者数であるが、若干ではあるが減少傾向にある。2016 年度（平成 28 年度）の乗車人員は 414 千人/年。

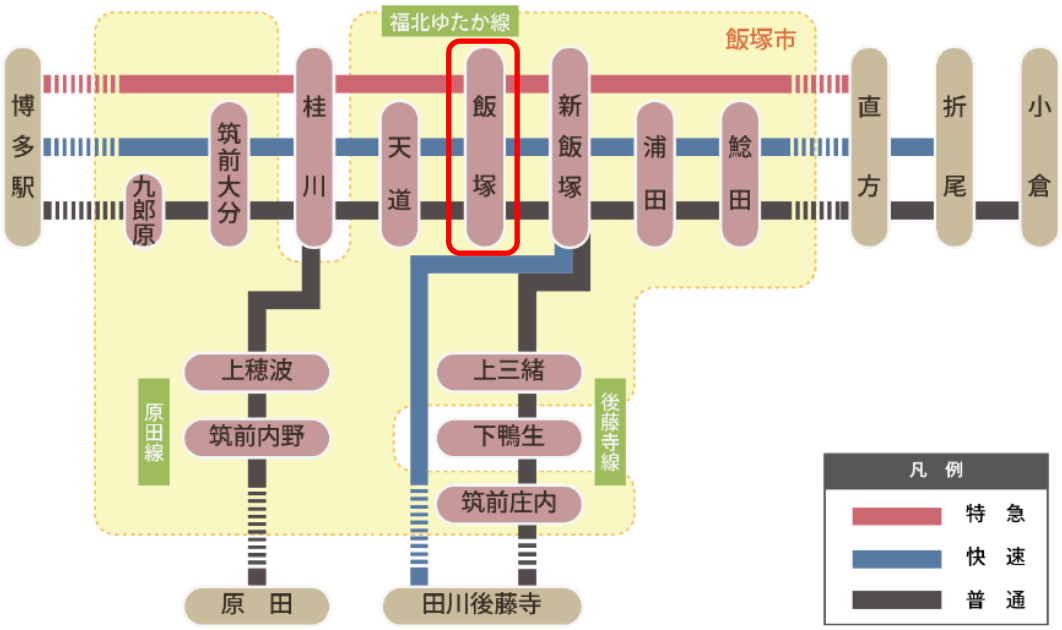
飯塚市内の福北ゆたか線各駅の年度別乗客数（※乗車人員のみ）

（単位：千人/年）

年度	福北ゆたか線							
	鯰田駅	浦田駅	新飯塚駅	飯塚駅	天道駅	筑前大分駅	九郎原駅	計
2011(H23)	141	100	1,475	435	198	285	5	2,639
2012(H24)	145	98	1,505	427	197	282	7	2,661
2013(H25)	147	101	1,554	431	201	278	7	2,719
2014(H26)	152	105	1,541	413	195	265	6	2,677
2015(H27)	150	105	1,579	409	198	268	5	2,714
2016(H28)	142	99	1,618	414	196	267	3	2,739

統計いいづかより作成

飯塚市内の鉄道駅と路線図



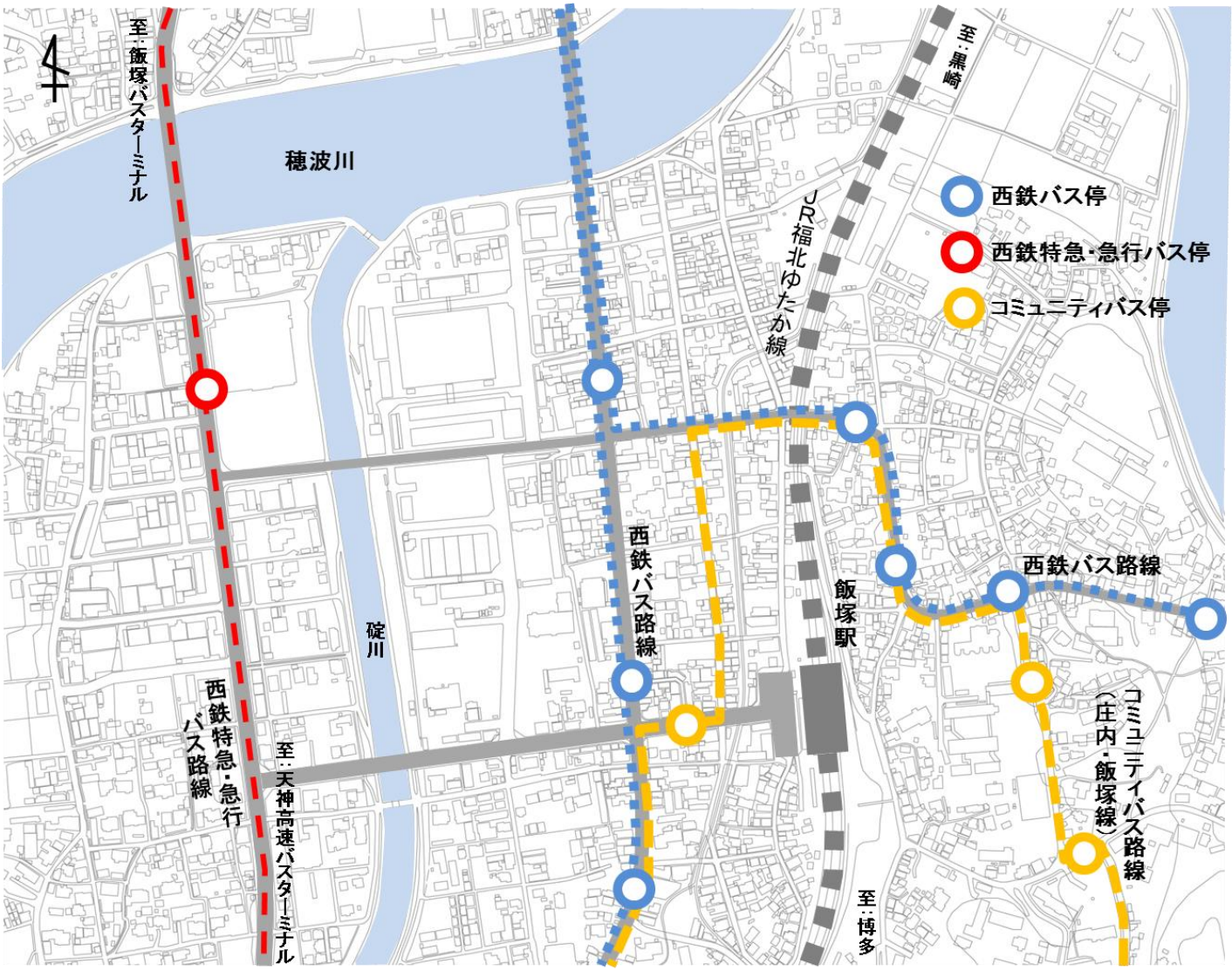
出典：第２次飯塚市地域公共交通網形成計画

（７）公共交通網（バス路線）

・ＪＲ飯塚駅から県道 473 号瀬戸飯塚線上の最寄りの民間事業者のバス停までは約 200ｍある。

・当地区において利用できるバス路線は、民間事業者１社（西鉄）及びコミュニティバス１路線である。

地区周辺のバス路線図



３．菰田・堀池地区の課題について

菰田・堀池地区は、飯塚市の中心拠点の一翼を担ってきましたが、高齢化や人口減少等によりかつての賑わいが失われつつあります。その背景には以下のような課題があります。

（１）ＪＲ福北ゆたか線による東西市街地の分断

・ＪＲ飯塚駅を挟んで市街地が東西に分かれており、アクセス強化による一体化が望まれる。

（２）ＪＲ飯塚駅の交通結節機能の不足

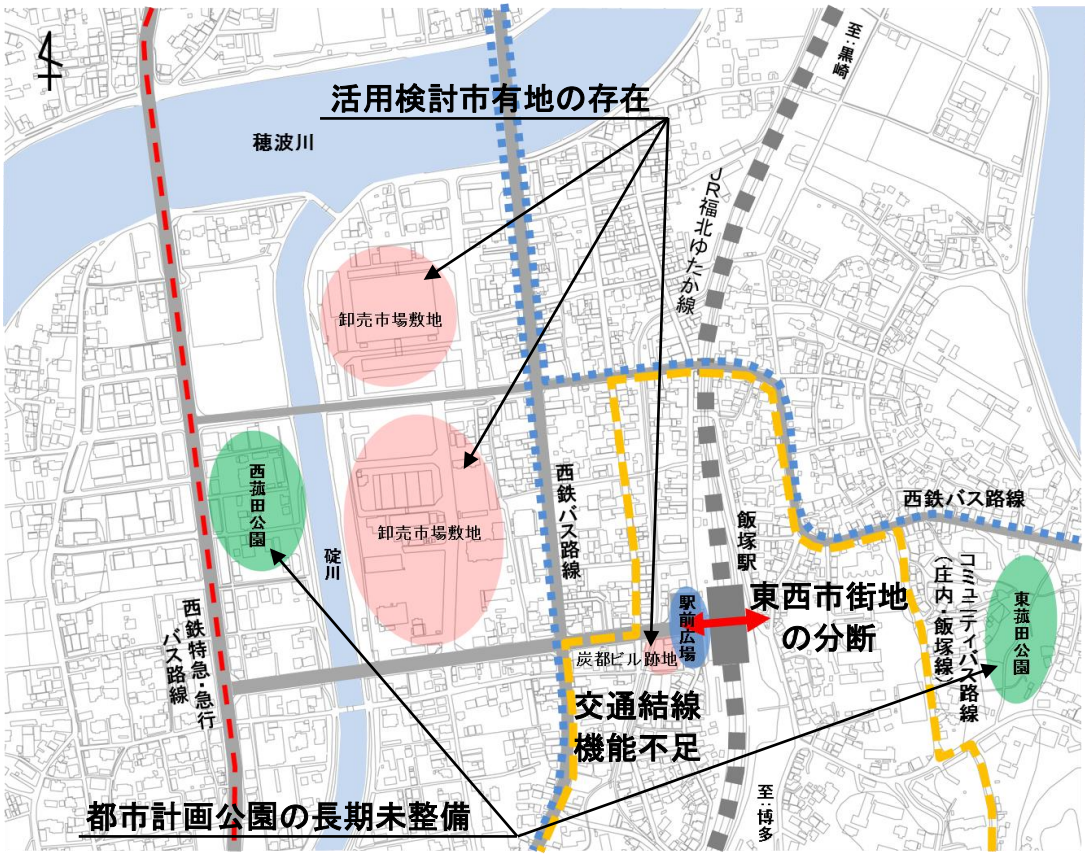
・ＪＲ飯塚駅はバリアフリー未対応となっている。また、西側駅前広場まで大型バスの乗り入れができない状態が続いており、交通結節機能の強化が必要となっている。

（３）都市計画公園の長期未整備

・西菰田公園、東菰田公園等の長期未整備の都市計画公園が存在し、計画の見直しが必要である。

（４）活用検討市有地の存在

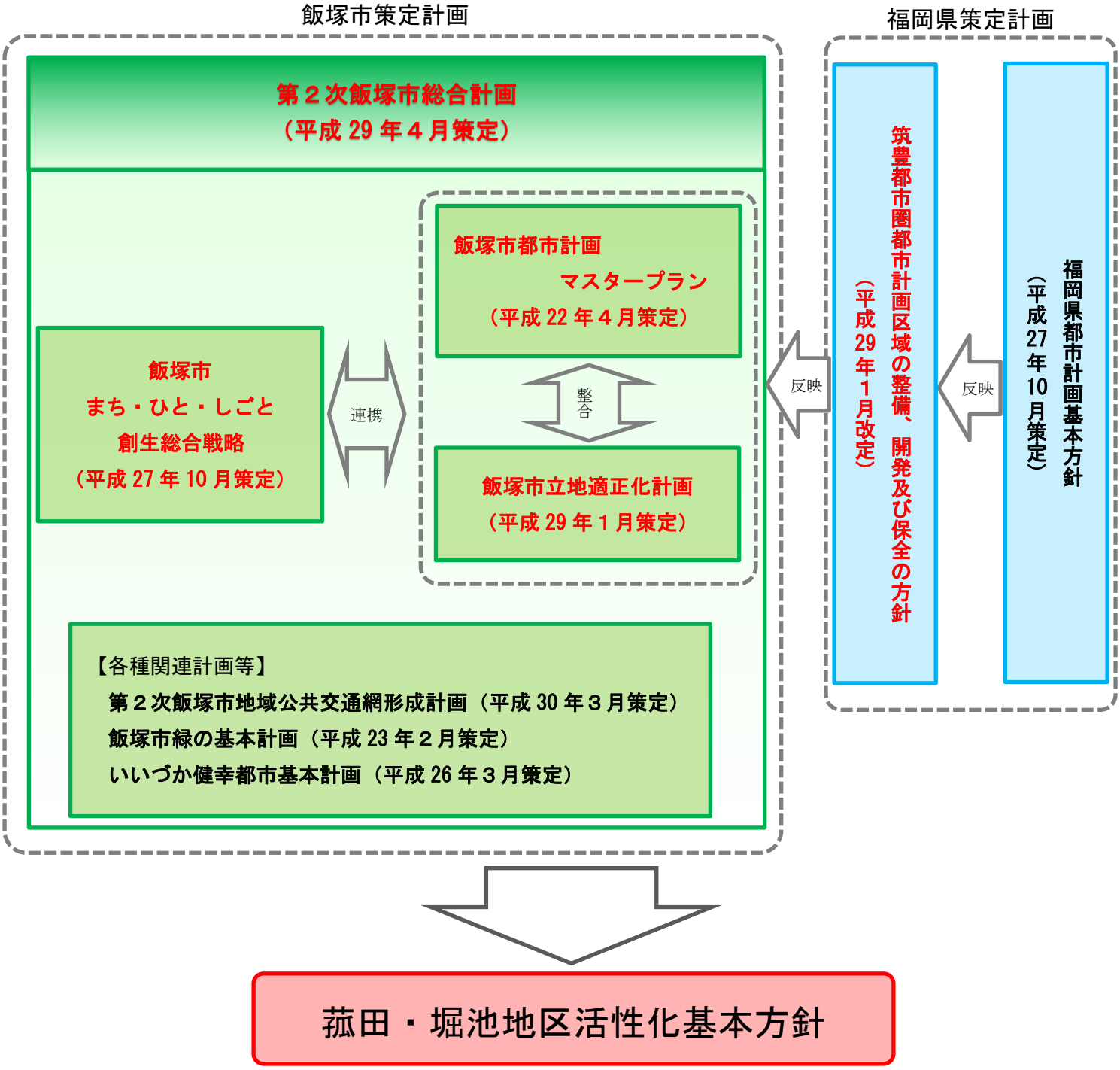
・飯塚市地方卸売市場の移転が 2021 年に予定され、その後の利活用が未定であり、ＪＲ飯塚駅前には炭都ビル跡地が未活用となっている。



４．菰田・堀池地区活性化基本方針に関連する上位計画

菰田・堀池地区活性化基本方針を策定するにあたって踏まえるべき関連する上位計画について、その関連性を整理します。

上位計画の関連性



①第２次飯塚市総合計画（平成 29 年４月策定）

〇まちづくりの基本理念

・人権を大切にする市民協働のまち
・共に支えあい健やかに暮らせるまち
・活力とうるおいのあるまち
・やさしさと豊かな心が育つまち
・水と緑豊かな快適で住みよいまち

②飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年 10 月策定）

〇４つの基本目標

・大学力と連携し、地域経済を牽引するまちづくり
・安心して出産・子育てができるまちづくり
・次代を担うひとを育てる学びのまちづくり
・健幸で魅力あふれるまちづくり

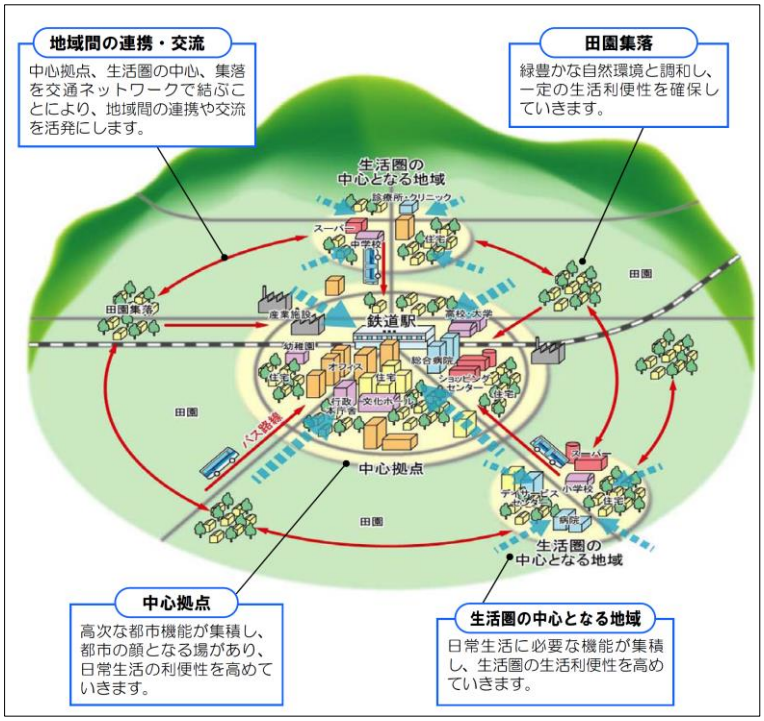
③筑豊都市圏都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
（平成 29 年１月策定　福岡県）

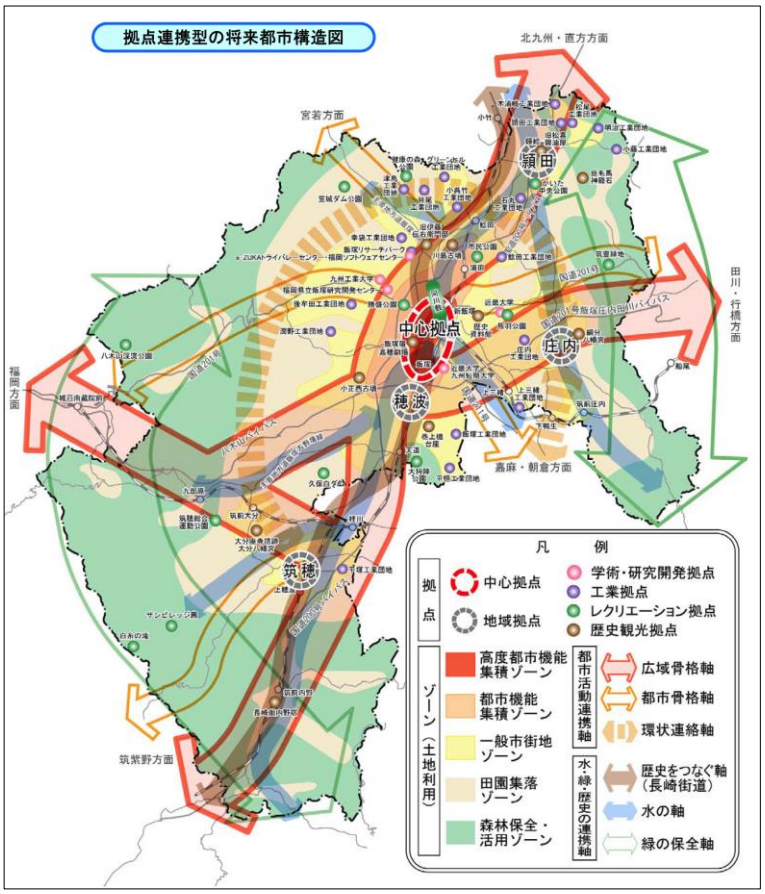
〇都市構造の形成方針

人口減少・高齢社会の到来に対応する都市づくりにおいては、広域的な都市連携を進めるとともに、個々の都市特性に応じた集約型の都市形成が重要になります。今後は、これまでの拠点形成の考え方に加え、各拠点を効率的に接続する公共交通軸を設定し、同軸沿線の一部にも都市機能や居住機能の誘導を行うことにより、これまでの“拠点を中心とした都市づくり”から、“拠点と公共交通軸による集約型の都市づくり”へと拡充を図り、便利な場所で暮らせる集約型の都市づくりを進めていきます。

④飯塚市都市計画マスタープラン（平成 22 年４月策定）

「拠点連携型の都市」のイメージ

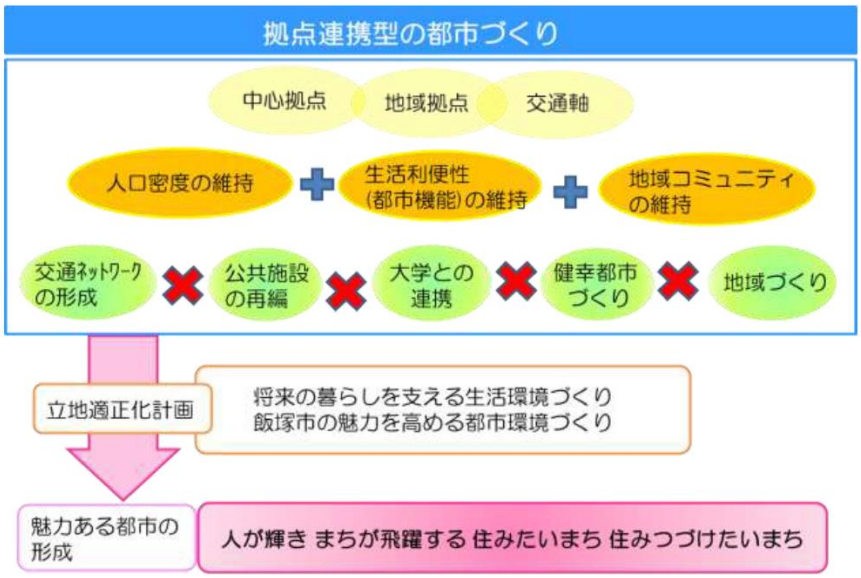




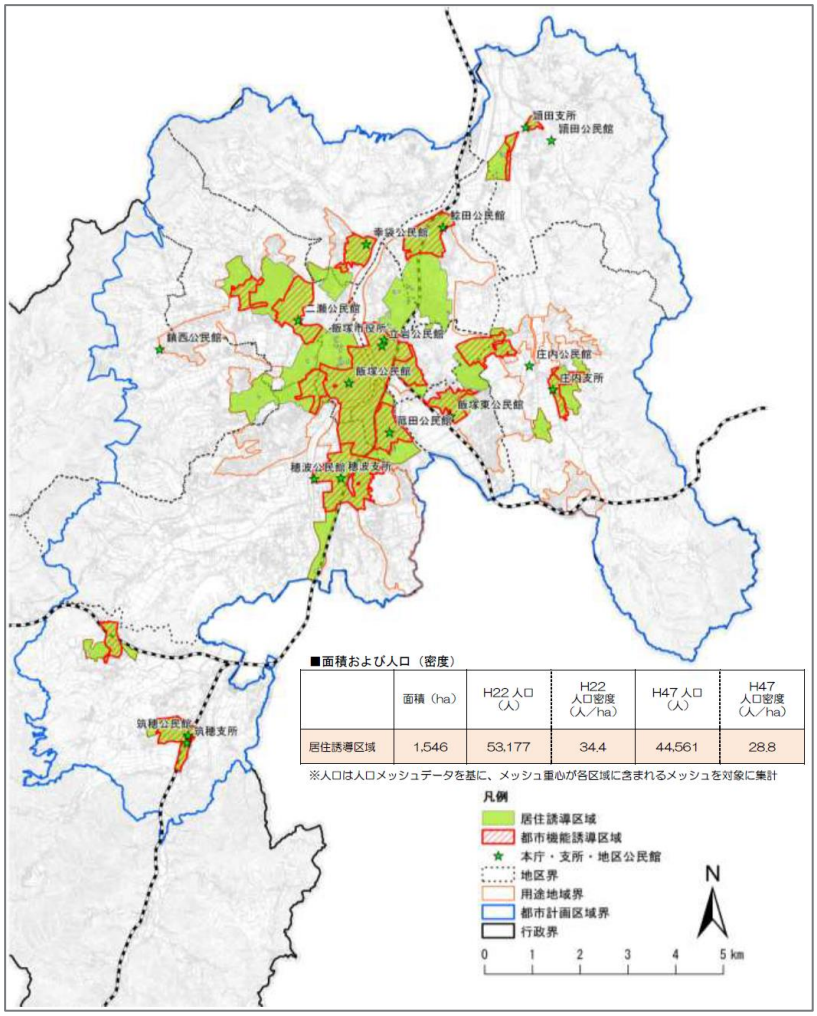
出典：飯塚市都市計画マスタープラン

⑤飯塚市立地適正化計画（平成 29 年 1 月策定）

拠点連携型の都市づくり整理図



都市機能誘導区域と居住誘導区域の設定



出典：飯塚市立地適正化計画

５．菰田・堀池地区における課題への対策について

菰田地区、穂波地区及び徳前地区の住民で構成された「ＪＲ飯塚駅周辺地区活性化を考える会」から、地域課題を解決する方策を議論するワークショップ等を経て取りまとめられた提言書が平成 30 年 10 月に飯塚市へ提出されました。

ＪＲ飯塚駅周辺地区活性化に関する提言書
（平成 30 年 10 月　ＪＲ飯塚駅周辺地区活性化を考える会）

・ＪＲ飯塚駅周辺活性化を図るため、201 号バイパス、バス路線、鉄道路線の交通の連携や利便性を活かし、交通ネットワークの拠点であるＪＲ飯塚駅の機能強化を検討すること。
・ＪＲ飯塚駅周辺地区は、人口減少及び高齢化が進行し、空き店舗の増加など地区の活力が低下していることが課題となっていることから、卸売市場敷地を含めたＪＲ飯塚駅周辺地区には、居住者の利便性が向上する施設を整備・誘導し、将来的に定住促進、人口増加につながる中心拠点にふさわしい賑わいの創出を図ること。
・上記の施設整備・誘導には、民間活力を積極的に活用すること。
・計画だけで未整備となっている都市公園は必要性を再度検討し、見直しを含め効率的・効果的な公園整備をすること。

ワークショップの風景

考える会会長から市長への提言風景

６．菰田・堀池地区のコンセプトについて

（１）飯塚市都市計画マスタープラン地域別構想

菰田地域の将来像

新たな活力を育み、住みやすさが実感できる

賑わいと潤いのあるまちづくり

地域づくりの基本目標

①多くの人々が集う、活気あるまちづくり

本地域は、近畿大学九州短期大学、地方卸売市場などの地域資源を有し、古くから街なかの一角を担ってきた地域です。これらの地域資源を活用して、多くの人々が集い、商業・業務、流通、学術などの様々な活動が活発に行われるまちを目指します。

②広域交通の利便性を活かした住み続けられるまちづくり

飯塚駅を有し、国道 201 号飯塚庄内田川バイパスが東西に通過している広域交通の利便性を活かして、安全・安心で便利な居住環境のあるまちを目指します。

③水辺空間や緑を活かした潤いあるまちづくり

日々の暮らしの中で、遠賀川や穂波川、熊添川、碇川などの水辺空間や五穀神公園など、自然の恵みや楽しさを実感でき、自然と生活が調和した潤いのあるまちを目指します。

穂波地域の将来像

広域交通の利便性を活かし、多様な都市活動と魅力ある暮らしが生まれる

快適生活のまちづくり

地域づくりの基本目標

①安らぎや潤いを大切にした生活利便性の高い居住環境のまちづくり

身近にある田園や自然環境の中で、安らぎや潤いが感じられ、地域拠点にふわさしい魅力ある都市機能が整備された、住み続けたくなるようなまちを目指します。

②恵まれた交通利便性を活かした拠点性の高いまちづくり

本地域は、国道 201 号飯塚庄内田川バイパス、国道 200 号バイパスなど広域交通の利便性により、商業、工業が発展している地域です。今後も、広域交通利便性を活かした計画的な市街地形成や商工業の集積を図り、拠点性の高いまちを目指します。

③自然の恵みを活かし、水と緑を大切にするまちづくり

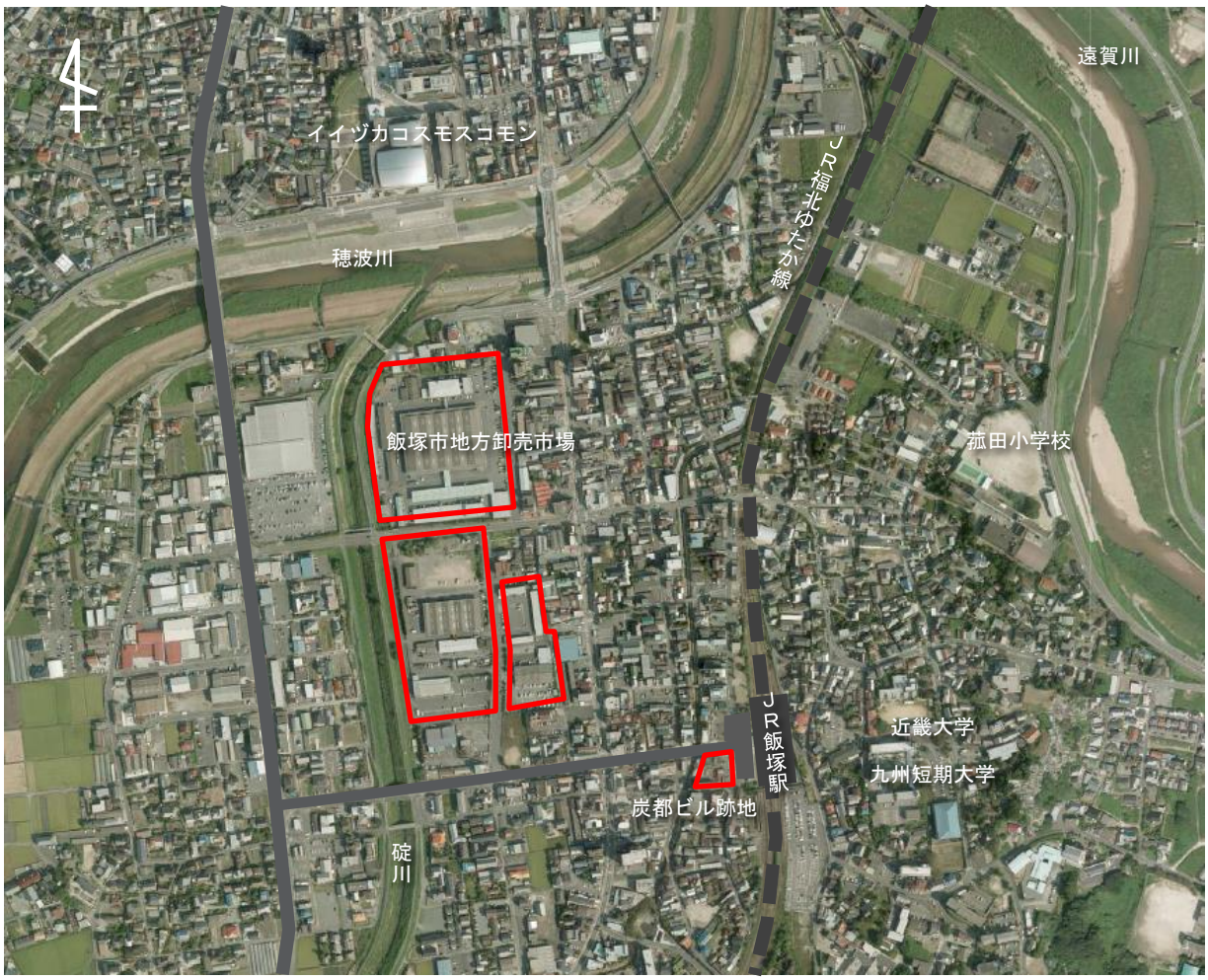
本地域には、市街地の背後に田園、森林が広がり、地域の個性を育んできました。これまで守り、育てられてきた自然豊かな森林や河川、美しい田園を保全・活用し、自然との調和のとれたまちを目指します。

（2）菰田・堀池地区のまちづくりの方針

当該地区に係る、飯塚市都市計画マスタープランに掲げる地域の将来像や地域づくりの基本目標を踏まえ、菰田・堀池地区の活性化を実現するため、子育て世代から高齢者世代まで多くの人々が集い、新たな活力が育まれるまちを目指します。

また、この地域が将来にわたって飯塚市の中心拠点の一翼を担い続けられるよう、多様な都市機能の誘導を図り、賑わいと潤いが生まれ、快適な生活を営む場を創出します。

菰田・堀池地区航空写真



（３）菰田・堀池地区のまちづくりのコンセプト

上位計画やＪＲ飯塚駅周辺地区活性化を考える会からの提言を踏まえ、菰田・堀池地区のまちづくりの方針を実現するために、まちづくりのコンセプトを定めます。

交通ネットワークを活かした賑わいのある拠点づくり

『地域の利便性向上につながる賑わいの場』

◆周辺地域に暮らす人々にとって必要な機能を誘導することにより生活利便性の向上を図り、地域の賑いの場を生み出します。
◆この地域が将来にわたって中心的な拠点として発展するよう、多様な都市機能の誘導を図ります。

『みんなに開かれた潤いの場』

◆魅力あるオープンスペースを確保し、ゆとりある市民に開かれた潤いの場を創出します。
◆子どもから高齢者までの地域住民や、若者等の多くの人々が憩い学ぶことにより、市が目指す「健やかな暮らしと活力に満ちたまち」の実現に寄与する空間とします。

『新しい暮らしが生まれる集いの場』

◆「健幸で魅力あふれるまちづくり」の実現に寄与する場とします。
◆子育てや健康づくり等、市民の新しい生活を支え、いきいきと暮らせる集いの場を創出します。
◆ＪＲ飯塚駅への近接性、エリアの中心拠点性を活かし、人口密度の維持に資する新しい暮らしを生み出す空間を創出します。

７．菰田・堀池地区の空間づくりにあたっての配慮事項

菰田・堀池地区の空間づくりにあたっては、まちづくりのコンセプトを踏まえ、以下のような配慮が必要です。

◆ＪＲ飯塚駅の交通結節機能の強化

◆飯塚市地方卸売市場の移転後の敷地を活用したまちづくり

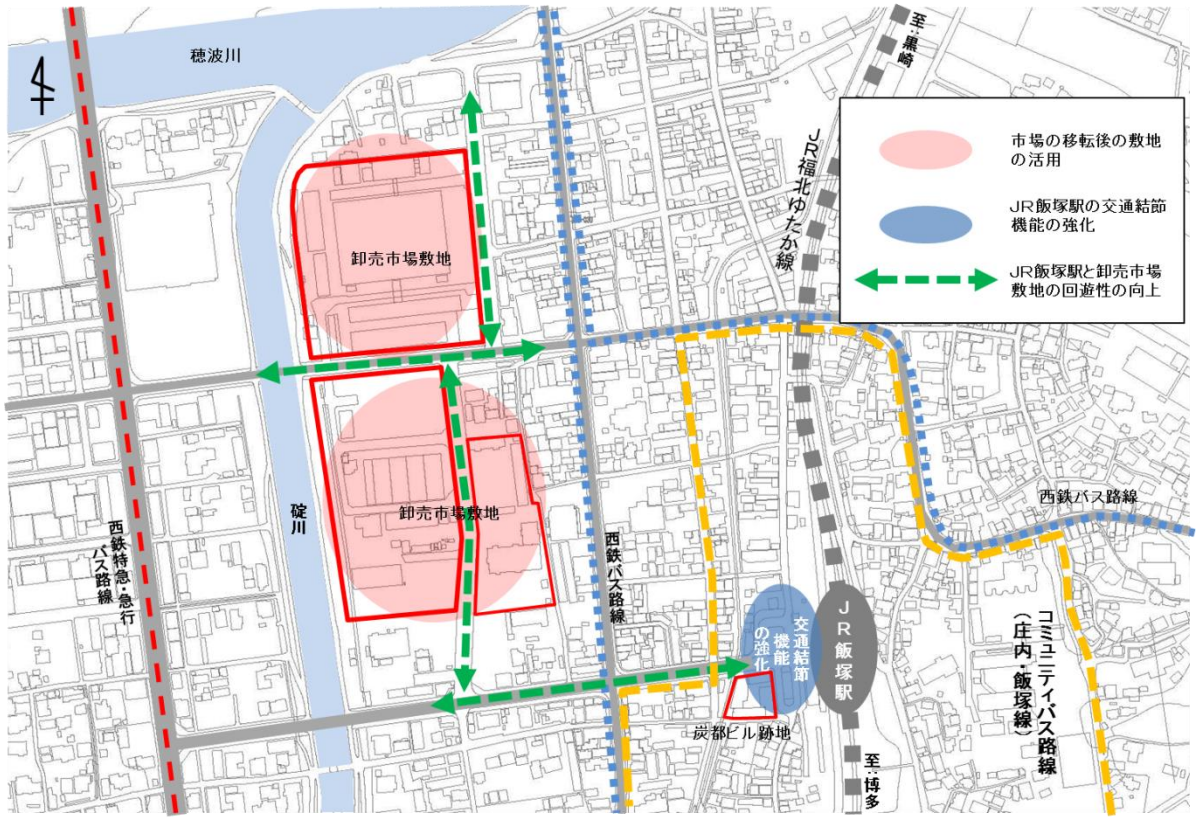
◆長期未整備となっている都市計画公園の再配置

◆ＪＲ飯塚駅と飯塚市地方卸売市場敷地間の回遊性向上

◆恵まれた広域公共交通軸を活かした都市連携の拠点づくり

◆民間活力の積極的な活用

＜イメージ＞



８．菰田・堀池地区の活性化の実現に向けて

菰田・堀池地区の活性化を実現するために、以下の事項を踏まえ検討を進めます。

◆ＪＲ飯塚駅周辺の再生を進め、近隣市町や他の拠点との連携を図りながら、都市機能の維持・誘導と合わせて定住の促進を図ります。

◆飯塚市地方卸売市場敷地は、整形でほぼ平坦、かつ大規模な敷地条件を効果的に活用して、飯塚市の中心拠点としてふさわしい都市機能の誘導を図ります。

◆まちづくりにあたっては、良好な景観や環境となるよう工夫し、飯塚市地方卸売市場敷地のみならず周辺地域の魅力の向上に取り組みます。

◆都市機能の整備・誘導にあたっては、民間活力の積極的な活用を図ります。

総務委員会資料
平成30年12月18日提出

頴田地区の市外局番変更について

１．取組の概要

「0948」の市外局番を使用している本市において、現在も頴田地区だけは「09496」の５桁の市外局番が使用されており、地域の住民生活上の利便性向上等を阻害する要因にもなっている。

そのため、この状況を見直し、本市全域の市外局番を「0948」に統一するための取組を推進するよう、その手続きを進めるもの。

２．主な取組の経過

〔H29.9〕　頴田地区自治会長会及び商工会頴田支所に市外局番変更の推進をの提案

〔H30.3〕　頴田地区自治会長会での協議

・自治会長会議で十分な協議が必要として、H30年度への継続案件となる。

商工会頴田支所の同意を得る。

〔H30.6〕　頴田地区自治会長会代表者会議で今後の推進方法等を提案

・頴田地区内でブロック毎の説明会開催の提案と、住民周知への協力を依頼し了承される。

〔H30.9.7～13〕頴田地区内において地域説明会を５日間、全７会場にて開催

〔H30.9〕　地域説明会の配布資料を頴田地区にて全戸配付し、取組の周知と意見等の聴取を実施（※現在までに意見等は寄せられていない）

〔H30.11〕　頴田支部自治会長会議にて本取組の推進と同意の依頼を提案し、出席者全員により了承され同意を得る。

３．地域説明会の結果概要

① 開催会場毎の参加状況（全７会場）

開催日	会場	参加者数
9月7日	石丸団地2公民館	24人
9月10日	頴田交流センター	8人
	西佐與公民館	21人
9月11日	頴田交流センター	5人
9月12日	鹿毛馬中自治公民館	22人
	小峠西自治公民館	17人
9月13日	頴田交流センター	22人
合　　計		119人

② 参加者アンケートの結果概要

【回答者数】　114人（男性：73人・女性41人）

【年 齢 層】　〔30～40歳代〕：7人、〔50～60歳代〕：45人、〔70～80歳代〕：62人

③ アンケート回答内容の概要

【設問 1】(09496)の市外局番での電話使用で不便さを感じたこと

〔ある〕48 人　42.1%　　〔ない〕66 人　57.9%

【設問 2】〔ある〕と回答した人の主な事由等（複数回答可）

○飯塚市内や嘉麻市、桂川町へ（から）電話をかけるとき（40 件）

○頴田地区と小竹町以外の人に自身の電話番号を伝えるとき（27 件）

○知人や医療機関などに緊急の電話をかけるとき（22 件）

○業務上不便（1 件）

○インターネット上の記入フォームが 5 桁の市外局番に対応していない（1 件）

【設問 3】説明会の内容を踏まえ、市外局番を「0948」に変更することへの問題意識

〔問題ない〕102 人 89.5%　　〔問題がある〕 12 人 10.5%

《〔問題がある〕と回答した人の主な意見》

○特にメリットがない

○知人や届出先等への周知に手間がかかる

○インターネットの利用に不具合が生じる可能性がある

○事業所等は書類の電話番号を書き換える必要がある

4. 今後のスケジュール

① 2018.12 月～2019.1 月　嘉飯・直鞍地区の自治体と同市・町の自治会（町内会）、商工会等との調整（同意の申し入れ等）

② 2019.1 月～2 月　総務省九州総合通信局と NTT 西日本への変更要望書を提出（関係自治体等の同意書を添付）

③ 2019.5 月～6 月　総務省九州総合通信局から変更時期等の回答を受領予定

④ 2019.6 月～2020.12 月　市外局番変更の広報周知活動等の実施期間

⑤ 2021.1 月～2 月　市外局番変更

※②～⑤までの手続きでは、最長で 2 年の準備期間を要す見込み

４常任委員会共通資料
平成 30 年 12 月 17・18 日提出

平成３０年７月豪雨による被害状況等報告

目　　次

1．災害被害状況　・・・Ｐ1

＊ 2．浸水等自治会別被害状況　・・・Ｐ2

＊ 3．被害総額　・・・Ｐ3

4．警報発令状況一覧　・・・Ｐ4

5．災害避難者報告　・・・Ｐ5

6．行動記録　・・・Ｐ6

7．降雨量及び水位等調べ　・・・Ｐ8

＊ 8．被災者救済制度執行状況　・・・Ｐ9

9．各排水機場等運転開始時間及び開始水位・市営住宅一時入居者・・・Ｐ10

10．災害ごみ・消毒・し尿処理状況　・・・Ｐ11

11．災害ボランティア・企業ボランティア活動及び災害時生活必需物資等供給状況調べ　・・・Ｐ12

＊12．災害義援金等調べ　・・・Ｐ13

＊13．災害見舞金交付件数　・・・Ｐ14

14．総合相談窓口受付集計　・・・Ｐ15

15．７月豪雨検証会の総括　・・・Ｐ16

＊印の項目：平成 30 年 8 月の 4 常任委員会報告より追加した項目

1. 災害被害状況

平成30年11月30日現在

区分				被害数	特記事項
人的被害	死者		人		
	行方不明		人		
	負傷者	重傷	人	2	ハイツ入口国道陥没による負傷者
		軽傷	人	3	幸袋地区:2 頴田地区:1
住家被害	全壊		棟		
	半壊		棟	190	幸袋地区:64 二瀬地区:13 頴田地区:108 筑穂地区:4 穂波地区:1
	一部破損		棟	1	穂波地区:1
	床上浸水		棟	264	幸袋地区:170 鯰田地区:1 二瀬地区:48 飯塚片島地区:4 穂波地区:6 頴田地区:34 庄内地区:1
	床下浸水		棟	317	幸袋地区:169 鯰田地区:20 二瀬地区:78 菰田地区:1 飯塚東地区:1 穂波地区:18 頴田地区:29 筑穂地区:1
非住家	公共建物		棟	2	頴田支所・環境センター
	その他 (店舗・事業所)		棟	217	幸袋地区:105 二瀬地区:54 鎮西地区:1 飯塚片島地区:5 立岩地区:1 穂波地区:6 頴田地区:40 筑穂地区:5
道路	損壊		箇所	25	鎮西地区:7 二瀬地区:2 筑穂地区:4 庄内地区:8 頴田地区:4
	埋没		箇所		
	冠水		箇所	50	幸袋地区:4 鯰田地区:3 二瀬地区:3 飯塚東地区:2 鎮西地区:1 立岩地区:1 菰田地区:1 穂波地区:15 筑穂地区:7 庄内地区:3 頴田地区:10
	法面崩壊等		箇所	41	飯塚東地区:2 幸袋地区:2 鎮西地区:18 二瀬地区:6 筑穂地区:9 庄内地区:2 頴田地区:2
橋りょう	流失		箇所		
	損壊		箇所		
河川	溢水		箇所	6	庄司川、建花寺川、庄内川、鹿毛馬川、山口川、畑川
	決壊		箇所		
	施設・設備損壊		箇所	33	鎮西地区:8 二瀬地区:2 幸袋地区:2 飯塚・片島地区:2 穂波地区:1 筑穂地区:14 頴田地区:3 庄内地区:1
	内水氾濫		箇所	5	幸袋地区、頴田地区、二瀬地区、鯰田地区、穂波地区
	護岸崩壊		箇所		
土砂災害	がけ崩れ		箇所	30	鎮西地区:1 筑穂地区:21 穂波地区:6 庄内地区:2
	土石流		箇所		
	地すべり		箇所	8	鎮西地区:3 筑穂地区:2 庄内地区:3
断水			戸		
農林業施設			箇所	488	飯塚地区:110 穂波地区:51 筑穂地区:291 庄内地区:27 頴田地区:9
災害対策本部	設置		平成30年7月6日 7時20分		別紙 行動記録 参照
	解散		平成30年7月27日 17時00分		
災害救助法適用			平成30年7月5日		平成30年7月13日内閣府報道発表

＊11/30現在 住家・非住家被害は、り災台帳に基づく数値

２．浸水等自治会別被害状況

平成30年11月30日現在

地区	番号	自治会名	調査件数	民間家屋												店舗・事業所		
				家屋全壊		家屋半壊		一部破損		床上浸水		床下浸水		その他被害		全壊	半壊	その他(浸水)
				世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	件	件	件
飯塚	005	徳前第1	3															3
片島	203	片島若宮町	1															1
	206	片島勝盛町	5							4	6							1
菰田	026	鶴三緒	1									1	2					
立岩	033	川島	1															1
飯塚東	036	下三緒	1									1	2					
鯰田	109	鯰田簀子町	4							1	1	3	6					
	110	鯰田新町	16									16	44					
	114	鯰田上町	1									1	2					
二瀬	201	西川津	16									7	17					9
	202	東川津	75			5	18			12	29	23	51					35
	207	西横田	67			8	11			30	36	26	46					3
	208	南横田	2									1	3					1
	209	東横田	17							4	12	7	20					6
	211	中央区	16							2	5	14	22					
幸袋	121	目尾中央	1															1
	123	勝負谷	7							4	14	2	4					1
	124	柳　橋	64			12	20			19	52	10	30					23
	126	津　島	25			5	8			5	8	12	28					3
	131	中　一	53			9	15			16	35	15	40					13
	132	中　三	11			4	6			6	9							1
	133	大谷町	8							3	3	5	13					
	134	栄町3丁目	5							1	1	4	6					
	135	日の出町	110			16	33			32	59	43	120					19
	136	栄町2丁目	43			3	3			18	31	12	26					10
	138	栄町1丁目	9							8	17	1	4					
	139	幸袋本町	12							5	9	3	6					4
	140	三軒家	158			15	26			53	108	60	138					30
	141	幸袋新町	2									2	2					
鎮西	237	八木山	1															1
穂波	303	堀池	3									3	8					
	305	忠隈一区	1									1	1					
	313	南尾	1					1	1									
	327	天道	7									3	8					4
	328	楽市	1									1	2					
	337	舎利蔵	1			1	2											
	339	椿	1									1	1					
	355	秋松西	17							6	6	9	13					2
筑穂	402	大分	1									1	3					
	422	長尾東団地	1															1
	428	山口	1															1
	430	下揚	4			2	5									1		1
	433	上揚	2			2	7											
	433	弥山	1													1		
庄内	531	筒野	1							1	1							
頴田	601	上勢田東	43			28	51			3	7	3	3					9
	602	上勢田西	49			31	70			5	15	6	14					7
	603	下勢田	25			4	11			14	23	4	8					3
	604	北勢田	10							1	1	2	2					7
	605	大畑	69			44	55			10	22	7	7					8
	617	東佐與	5							1	1	2	2					2
	618	西佐與	3															3
	620	口原	1			1	1											
	620	六反畑	1															1
	635	石丸団地3	5									5	5					
旧飯塚地区小計			735			77	140			223	435	269	632					166
旧穂波地区小計			32			1	2	1	1	6	6	18	33					6
旧筑穂地区小計			10			4	12					1	3			2		3
旧庄内地区小計			1							1	1							
旧頴田地区小計			211			108	188			34	69	29	41					40
合計			989			190	342	1	1	264	511	317	709			2		215

＊11/30現在　り災台帳に基づく数値(人数は見込み数含む)

3.平成30年7月豪雨災害による被害総額

平成30年11月30日　現在

1. 公共施設被害総額　　1,882,459,000 円

平成30年7月6日専決予算･･･13款災害復旧費

農業施設等	403 件
林業施設	47 件
道路橋りょう	144 件
河川	49 件
都市施設	1 件
住宅施設	2 件
公立学校	2 件
その他	9 件
合計	657 件

2. 農林関係被害額　　153,476,000 円

農機具被害額･･･福岡県による被害補助金申請（農林振興課）

94,106,615 円　　23件

農産物被害額･･･福岡県等の被害算定基礎資料等により
飯塚市被害面積を乗じた被害額算出。

59,368,528 円

水稲	12.6ha
大豆	15.4ha
その他園芸畜産等	307 a

※農業共済より条件はあるものの補償金有

林業関係被害額は、現在のところ不明

3. 商工関係被害額　　286,250,000 円

商工観光課からの情報提供

飯塚市把握分	被害件数 90事業所	35,000,000 円
商工会議所把握分		40,450,000 円
商工会把握分		210,800,000 円

※融資制度、補助金制度有。

4. その他被害額　　113,606,000 円

平成30年7月6日専決予算･･･6款農林水産業費

平成30年7月6日専決予算･･･8款土木費

113,606,000 円

※13款以外の被害を受けた崖地等復旧

6 件

※個人住宅の被害額については、把握困難のため未計上

被害総額　　24億3579万1000　円

４．警報発令状況一覧

地区	7月6日			7月7日
	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示	解除
飯塚片島	6:45	15:15	16:20	12:30
菰　田	6:45	15:15	16:20	12:30
立　岩	6:45	15:15	16:20	12:30
飯塚東	6:45	15:15	17:50	12:30
鯰　田	6:45	15:15	16:20	12:30
二　瀬	6:45	8:40	17:50	12:30
幸　袋	6:45	15:15	16:20	12:30
鎮　西	6:45	8:40	15:40	12:30
穂　波	6:45	15:15	15:40	12:30
筑　穂	6:45	8:40	15:40	12:30
庄　内	6:45	8:40	15:40	12:30
頴　田	6:45	11:05	16:20	16:50

発令(1番目)
発令(2番目)
発令(3番目)

５．災害避難者報告

（人）

緊急指定避難所		5日	6日															7日												8日		9日		10日	11日	12日	13日		15日			19日	24日
		18:05	7:00	8:50	10:00	11:30	12:15	13:30	14:00	15:30	16:00	17:00	18:00	19:30	21:00	22:00	23:00	6:00	8:00	9:30	10:30	11:30	13:00	14:30	15:00	16:00	16:30	20:00	22:00	11:30	20:00	12:00	20:30	8:30	17:00	8:30	8:30	12:30	8:30	14:00	15:30	10:00	18:10
飯塚	コミュニティセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	50	50	50	62	62	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚片島交流センター	0	2	5	12	12	11	9	11	13	13	13	13	13	13	83	83	43	20	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	片島小学校	0	0	12	12	12	12	12	12	12	17	35	49	49	49	67	67	30	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	菰田交流センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	72	72	84	79	79	55	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立岩交流センター	0	0	1	3	3	3	0	0	3	3	11	11	61	61	61	61	2	0	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚東交流センター	0	0	0	0	0	2	2	3	3	3	6	9	9	9	39	39	11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鯰田交流センター	0	0	0	1	2	2	2	2	2	4	4	35	35	35	54	54	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	二瀬交流センター	0	1	11	13	14	14	11	11	13	13	14	30	30	30	36	36	26	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	九州工業大学	0	0	0	0	0	0	21	21	21	21	21	21	321	321	321	321	100	10	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	幸袋交流センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	4	28	28	18	16	6	6	3	2	4	4	4	4	6	8	9	6	11	13	13	13	11	5	3	0	0	0	0	0
	幸袋小中一貫校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	188	188	224	224	15	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧潤野児童センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧蓮台寺児童センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	農楽園八木山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	6	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鎮西交流センター	0	0	0	0	6	6	7	7	8	8	11	17	17	38	36	36	32	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鎮西小中一貫校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市役所本庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	25	25	6	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	17	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚第一体育館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20	20	20	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚オートレース場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	19	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	菰田小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立岩小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58	58	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚東小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	3	29	41	49	50	64	67	75	86	182	311	880	966	1254	1250	415	86	25	13	10	8	5	5	5	4	6	8	9	6	11	13	13	13	11	5	3	0	0	0	0	0
穂波	穂波交流センター	2	4	6	6	14	14	14	14	14	14	14	14	14	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	穂波庁舎　保健センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	243	251	251	89	39	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	忠隈住民センター	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19	19	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	穂波福祉総合センター	0	0	0	25	34	31	31	25	26	26	55	55	77	198	170	170	114	59	26	26	14	11	11	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	穂波B&G	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	33	33	33	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2	4	6	32	48	45	45	39	40	40	69	69	375	532	473	311	170	78	26	26	14	11	11	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筑穂	筑穂交流センター	0	0	0	3	6	6	6	6	9	11	11	11	11	11	129	129	84	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑穂支所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑穂体育館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	3	6	6	6	6	9	11	11	11	11	11	129	129	84	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庄内	庄内交流センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	21	21	35	30	30	29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	庄内保健福祉総合センター	0	0	0	5	5	5	0	0	4	4	4	4	50	62	59	59	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	庄内体育館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	5	5	5	0	0	4	5	15	25	71	125	117	117	70	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頴田	頴田交流センター	0	0	0	0	7	50	50	50	64	64	64	64	109	109	130	130	150	96	96	85	85	85	85	80	80	80	21	16	9	9	10	11	9	7	7	7	7	6	5	4	2	0
	頴田小中一貫校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	7	50	50	50	64	64	64	64	109	109	130	130	150	96	96	85	85	85	85	80	80	80	21	16	9	9	10	11	9	7	7	7	7	6	5	4	2	0
合計		2	7	35	81	115	156	165	162	192	206	341	480	1446	1743	2103	1937	889	288	147	124	109	104	101	91	85	84	27	24	18	15	21	24	22	20	18	12	10	6	5	4	2	0

６. 行動記録

平成 30 年 7 月 5 日(木)
12:20　大雨警報、洪水注意報発表
21:30　災害警戒準備室(第1配備)設置

平成 30 年 7 月 6 日(金)
5:40　洪水警報発表
6:30　災害警戒本部設置(第2－A配備)設置
6:35　土砂災害警戒情報発表
6:45　避難準備・高齢者等避難開始発令(市内全域)
　　避難所開設(市内17施設)
7:20　災害対策本部(第3配備)設置
8:10　第 1 回災害対策本部会議
8:40　避難勧告発令(鎮西・二瀬・筑穂・庄内地区)
　　避難所追加開設(4施設)
10:40　第 2 回災害対策本部会議
11:05　避難勧告発令(頴田地区)
14:00　第 3 回災害対策本部会議
14:40　災害対策本部(第4配備)設置
15:15　避難勧告発令(市内全域)
15:40　避難指示発令(鎮西・筑穂・庄内・穂波地区)
　　避難所追加開設(1施設)
15:50　遠賀川上流部氾濫注意報(警戒情報)発表
16:15　市長メッセージ放送(1回目)
16:20　避難指示発令(飯塚片島・菰田・立岩・鯰田・幸袋・頴田地区)
16:30　第 4 回災害対策本部会議
17:10　福岡県に大雨特別警報発表
17:45　市長メッセージ放送(2回目)
17:50　避難指示発令(市内全域)
18:36　避難所追加開設(14施設)
19:15　第 5 回災害対策本部会議
19:43　自衛隊へ災害派遣要請
22:23　自衛隊災害派遣による救出完了
23:10　遠賀川上流部氾濫注意報(警戒情報)解除

平成 30 年 7 月 7 日(土)
5:14　洪水警報解除　洪水注意報発表　(大雨特別警報継続)
6:00　第 6 回災害対策本部会議
7:55　土砂災害警戒情報解除
8:10　大雨特別警報解除　洪水注意報解除　大雨注意報発表
11:00　第 7 回災害対策本部会議
12:30　避難指示解除(頴田地区を除く)
16:00　第 8 回災害対策本部会議
16:50　避難指示解除(市内全域)

平成 30 年 7 月 8 日（日）
8:30　第 9 回災害対策本部会議
18:00　第 10 回災害対策本部会議（第4配備を解除、第3配備へ移行）
20:56　大雨注意報解除

平成 30 年 7 月 9 日（月）
10:00　飯塚市災害ボランティアセンターを設置
13:30　第 11 回災害対策本部会議（第3配備解除、本部は継続して設置）

平成 30 年 7 月 10 日（火）
8:30　被災者総合相談窓口を設置

平成 30 年 7 月 13 日（金）
13:00　第 12 回災害対策本部会議

平成 30 年 7 月 19 日（木）
8:30　飯塚市義援金受付開始

平成 30 年 7 月 20 日（金）
8:30　平成 30 年 7 月豪雨による災害義援金募金箱設置（本庁・4支所・12交流センター）
17:00　飯塚市災害ボランティアセンターを閉鎖（以降飯塚市社会福祉協議会で対応）
17:15　被災者総合相談窓口を閉鎖（以降各所管課で対応）

平成 30 年 7 月 27 日（金）
13:00　平成 30 年 7 月豪雨の検証会
17:00　災害対策本部解散（復旧等一部事務継続）

平成 30 年 7 月 29 日（日）
8:30　災害見舞金支給開始

7. 降雨量及び水位等調べ
（平成30年7月5日～平成30年7月7日）

日時		飯塚支部局（立岩）	振り始めからの累計雨量（立岩）	水位（遠賀川河川事務所川島水位観測所）		備考
				水位（川島）	最高水位	
5日	9時	0.0 mm	0.0 mm	0.20 m		
	10時	1.0 mm	1.0 mm	0.35 m		
	11時	1.0 mm	2.0 mm	0.44 m		
	12時	8.0 mm	10.0 mm	0.38 m		
	13時	20.0 mm	30.0 mm	0.82 m		
	14時	10.0 mm	40.0 mm	1.42 m		
	15時	11.0 mm	51.0 mm	1.67 m		
	16時	2.0 mm	53.0 mm	2.04 m		
	17時	4.0 mm	57.0 mm	2.33 m		
	18時	20.0 mm	77.0 mm	2.64 m		
	19時	11.0 mm	88.0 mm	3.22 m		
	20時	12.0 mm	100.0 mm	3.39 m		
	21時	10.0 mm	110.0 mm	3.26 m		
	22時	4.0 mm	114.0 mm	3.04 m		
	23時	1.0 mm	115.0 mm	2.74 m		
	24時	0.0 mm	115.0 mm	2.39 m		
6日	1時	0.0 mm	115.0 mm	1.99 m		
	2時	0.0 mm	115.0 mm	1.55 m		
	3時	3.0 mm	118.0 mm	1.24 m		
	4時	17.0 mm	135.0 mm	1.22 m		
	5時	20.0 mm	155.0 mm	1.70 m		
	6時	27.0 mm	182.0 mm	2.42 m		
	7時	32.0 mm	214.0 mm	3.43 m		
	8時	34.0 mm	248.0 mm	4.24 m		
	9時	12.0 mm	260.0 mm	4.51 m		
	10時	18.0 mm	278.0 mm	4.41 m		
	11時	6.0 mm	284.0 mm	4.32 m		
	12時	5.0 mm	289.0 mm	4.05 m		
	13時	2.0 mm	291.0 mm	3.74 m		
	14時	35.0 mm	326.0 mm	3.73 m		14:00～15:00 35mm
	15時	35.0 mm	361.0 mm	4.91 m		
	16時	18.0 mm	379.0 mm	5.62 m		
	17時	33.0 mm	412.0 mm	5.85 m		
	18時	19.0 mm	431.0 mm	6.09 m	6.16m（18;40）	
	19時	9.0 mm	440.0 mm	6.11 m		
	20時	4.0 mm	444.0 mm	5.85 m		
	21時	2.0 mm	446.0 mm	5.46 m		
	22時	1.0 mm	447.0 mm	5.01 m		
	23時	1.0 mm	448.0 mm	4.55 m		
	24時	2.0 mm	450.0 mm	4.19 m		
7日	1時	0.0 mm	450.0 mm	3.81 m		
	2時	1.0 mm	451.0 mm	3.47 m		
	3時	0.0 mm	451.0 mm	3.15 m		
	4時	0.0 mm	451.0 mm	2.85 m		
	5時	0.0 mm	451.0 mm	2.54 m		
	6時	0.0 mm	451.0 mm	2.26 m		
	7時	0.0 mm	451.0 mm	1.98 m		
	8時	0.0 mm	451.0 mm	1.69 m		

：はん濫危険水位（5.40m）超過

８．被災者救済制度執行状況

平成30年11月30日現在

支援策（制度名）	救済制度の内容	お問い合わせ 内線番号	件数	金額・数量等
水害し尿処理について	水害により雨水が流入した便槽は無料で収集しています。	環境対策課	705件	361,640ℓ
水害ごみの処理について	水害ごみは無料で収集しています。	環境対策課	―	1,391.31t
飯塚市災害見舞金の交付について	住家及び事業所の全壊、半壊、床上浸水（事業所については建物の地上階の最も低い床面から45㎝以上の浸水）に対し飯塚市災害見舞金を交付	社会・障がい者福祉課	515件	15,400千円
福岡県災害見舞金の交付について	住家の全壊、半壊、床上浸水に対し福岡県災害見舞金を交付	社会・障がい者福祉課	515件	12,170千円
災害援護資金（貸付）	この支援制度は申請が必要です 災害により負傷または住居、家財の損害を受けた方に対して、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき、生活の再建に必要な資金を貸付	社会・障がい者福祉課	6件	7,950千円
被災者生活再建支援制度（給付）	災害により居住する住宅が全壊するなど、被害を受けた世帯に対して支援金を給付	社会・障がい者福祉課	2件	5,500千円
国民健康保険税の減免	住宅・家財の損害程度（床上浸水以上）に応じた減免率に基づき、保険税（料）を減免	医療保険課	62件	3,205,800円
後期高齢者医療保険料の減免			46件	2,008,660円
医療費（国民健康保険・後期高齢者医療保険）の一部負担金の免除	住家に床上浸水以上の被災をされた方は、医療機関等窓口での一部負担金の支払いを免除(平成30年10月末まで)	医療保険課	（国民健康保険） 74件	未集計
			（後期高齢者医療保険） 129件	未集計
介護保険利用者負担額の免除	住家に床上浸水以上の被災をされた方は、サービス利用時の利用者負担額の支払いを免除(平成30年10月末まで)	高齢介護課	71件	―
介護保険料の減免	床上浸水以上の被害対象となります。 （保険金等で補てんされる場合は該当にならない場合があります。）	高齢介護課	194件	―
固定資産税・市民税の減免		税務課	市民税　157件 固定　232件	9,679,400円 2,660,600円
保育料の減免		子育て支援課	25件	537,620円
児童クラブの利用料の減免		学校教育課	6件	26,600円
水道料金（下水道使用料含む）の減免	対　象：床下浸水以上の世帯 内　容：使用水量から5㎥減量	企業局	507件	566,002円
事業支援相談窓口について	商工観光課商工係において相談受付	商工観光課	33件	―
農業災害資金関係の融資の案内について（農家）	①農業近代化資金　1,800万円以下 ②農業経営基盤強化資金　3億円以下 ③農林漁業災害対策資金　500万円以下 ④農林漁業ｾｰﾌﾃｨｰﾈｯﾄ資金　600万円以下	農林振興課	―	―
市営住宅への一時入居について	申請が必要です 一時的に飯塚市市営住宅を提供します。 詳細は、ご相談ください。	住宅政策課	11世帯	―
災害救助法に基づく被災住宅の応急修理について	半壊以上の住家を修理する資力のない方に、修理に係る費用の一部を助成します。 保険金等で補てんされる場合は、該当にならない場合があります。	住宅政策課	15件	8,422,284円
要援護者支援相談窓口について	高齢者の方を対象とした総合相談を実施	高齢介護課	1件	―
	障がい者の方を対象とした総合相談を実施	社会・障がい者福祉課	0件	―
児童・生徒への対応について	被災児童生徒の心身のケア	学校教育課	1件	―
ボランティア支援について	ボランティア支援については社会福祉協議会へ連絡してください。	飯塚市社会福祉協議会	活動者数　326人 処理件数　39件	―
利子補給交付について	県が行う災害融資を活用する市内業者への利子補給を行うもの	商工観光課	15件	325,500千円

９. 各排水機場等運転開始時間及び開始水位・市営住宅一時入居者

各排水機場運転開始時間及び運転開始水位（土木管理課）

施設名		7/5　日		7/6　日		7/7　日	
	運転水位	運転開始時刻	運転停止時刻	運転開始時刻	運転停止時刻	運転開始時刻	運転停止時刻
明星寺川排水機場	16.40	運転なし		8:50	23:20	運転なし	
菰田排水機場	13.56	13:10	23:50	5:10	→	→	5:00
学頭排水機場	14.50	15:50	6日　00:30	5:50	→	→	5:30
殿浦排水機場	13.60	18:15	22:40	6:20	→	→	1:00
庄司川排水機場	12.00	17:30	6日　00:15	6:45	→	→	7:00
鯰田排水機場	11.55	18:10	6日　1:15	6:00	→	→	7:15
薙野排水機場	10.50	17:05	6日　0:45	5:35	→	→	7:35
薙野下流排水機場	10.90	6日　0:20	6日　0:40	6:50	→	→	1:55
秋松西排水機場	18.20	運転なし		14:43	21:00	運転なし	
若菜排水機場	17.80	運転なし		14:30	21:00	運転なし	
西秋松排水機場	17.10	運転なし		6:32	0:00	運転なし	
十玉排水機場	14.20	19:08	21:29	6:58	22:06	運転なし	
大日寺排水機場	14.88	運転なし		4:50	→	→	1:00
頴田排水機場	10.17	18:07	→	→	6日16:30 職員・操作員退避		停止時間調査中

各排水機場運転開始時間及び運転開始水位（農業土木課）

施設名		7/5　日		7/6　日		7/7　日	
	運転水位	運転開始時刻	運転停止時刻	運転開始時刻	運転停止時刻	運転開始時刻	運転停止時刻
堀池		運転なし		運転なし		運転なし	
赤池	10.50	16:20	23:55	3:40	→	→	7:40
川島	11.63	18:45	21:20	7:30	→	→	6:30

各ポンプ場運転開始時間及び運転開始水位　　（上下水道施設課）

施設名		7/5日		7/6日		7/7日	
	運転水位	運転開始時刻	運転停止時刻	運転開始時刻	運転停止時刻	運転開始時刻	運転停止時刻
片島	12.50	15:54	21:53	4:52	23:20	運転なし	
芦原	13.74	19:00	19:40	5:56	→	→	2:50
東町	13.80	17:00	20:00	5:30	→	→	2:20
鶴三緒	14.30	14:08	23:43	5:30	23:13	0:06	5:42

市営住宅一時入居状況一覧表

住宅名	対応当初(最大数)		11月30日現在	
	入居世帯	入居者数(人)	入居世帯	入居者数(人)
下三緒団地	3	5	3	5
目尾第2団地	3	8	1	1
清水谷第2	2	2	2	2
小正高畑団地	2	5	1	1
頴田中央団地	2	5	3	9
新立団地	1	1	0	0
桜が丘団地	1	4	0	0
小峠東団地	2	4	1	3
計	16	34	11	21

10. 災害ごみ・消毒・し尿処理状況

期 日	ごみ処理	消毒処理	し尿処理	備 考
	収集量(kg)	件数	件数	
7月	991.83	593	671	
8月	305.36	30	34	
9月	85.85	1	0	
10月	5.64	0	0	
11月	2.63	0	0	
合 計	1391.31	624	705	

●応援団体(自治体)

ごみに関する支援:大牟田市、行橋市

消毒に関する支援:福岡県、田川市、直方市、豊前市、中間市、宮若市、大野城市

11. 災害ボランティア・企業ボランティア活動及び災害時生活必需物資等供給状況調べ

期日	活動状況				生活必需物資等供給（延べ）		
	活動者数（人）	備考1	処理件数（件）	備考2	店舗数（社）	食分	備考3
7月6日（金）					42	1,150	
7月7日（土）					23	870	
7月8日（日）					1	135	
7月9日（月）					1	85	
7月10日（火）	35		3		1	60	
7月11日（水）	38		3		1	54	
7月12日（木）	40		6		1	32	
7月13日（金）	40		5		1	16	
7月14日（土）	61		6		1	16	
7月15日（日）	61		6		1	16	
7月16日（月）	25		5		1	16	
7月17日（火）	22		3		1	16	
7月18日（水）	0		0		1	16	
7月19日（木）	0		0		1	6	
7月20日（金）	4		2		1	6	
7月21日（土）					1	6	
7月22日（日）					1	6	
7月23日（月）					1	6	
7月24日（火）					1	4	
合計	326	企業5社、社福連11法人、一般36名、他3団体	39	畳上げ・家財家具の移動等・ゴミだし・汚水の掃き出し	82	2,516	協定企業のうち3店舗、協定外企業40店舗から購入

12. 災害義援金等調べ

平成30年11月30日現在

義援金等　（金額:円）

種　別	件　数	金　額	備　考
団体	31	6,423,293	
個人	42	845,626	
官公庁	8	3,086,215	鹿児島市、九州市議会議長会、福岡県市議会議長会、全国市議会議長会、(財)福岡県市町村振興協会、島原市・島原市議会、宮若市議会
計	81	10,355,134	

見舞金　（金額:円）

種　別	件　数	金　額	備　考
官公庁	3	600,000	石巻市、日田市、福岡県市長会
計	3	600,000	

義援品

種　別	支援物資	数　量	備　考
法人	経口補水液	1,500本	
法人	防塵マスク	50枚	
法人	帽子	100個	

13. 災害見舞金交付件数

平成30年11月30日現在

飯塚市見舞金　（金額:円）

	件　数	金　額
災害見舞金(合計)	512	15,400,000
全壊(事業所)	2	100,000
半壊(住家)	173	5,190,000
床上浸水(住家)	241	7,230,000
床上浸水(事業所・店舗)	96	2,880,000

福岡県見舞金　（金額:円）

	件　数	金　額
災害見舞金(合計)	416	12,170,000
半壊(住家)	173	6,550,000
床上浸水(住家)	241	5,520,000
重傷者	2	100,000

１４．総合相談窓口受付集計

日付	曜日	来庁者	り災証明受付	届出証明発行	相談・他
7月10日	火	214	51	2	161
7月11日	水	176	50	4	122
7月12日	木	133	40	4	89
7月13日	金	115	27	5	83
7月14日	土	62	17	3	42
7月15日	日	34	9	0	25
7月16日	月（祝）	62	13	0	49
7月17日	火	101	25	0	76
7月18日	水	49	18	2	29
7月19日	木	68	17	1	50
7月20日	金	76	19	3	54
		1,090	286	24	780

総合相談窓口開設期間：平成30年7月10日（火）8時30分～8月20日（金）17時15分

※　木曜日は19時まで窓口延長

15.　7月豪雨検証会の総括

1　情報の共有

災害対策本部各班、本庁と各支所、災害対策本部と消防・警察・消防団・自衛隊・社会福祉協議会・河川事務所・県災害対策本部の情報共有を推進するために、次の事項を行う。

(1)災害対策本部会議前後に班長会議の実施

(2)ネットワーク上で会議資料を共有

(3)情報収集計画を作成し、各時点における市長の関心事項を明確にし、各防災関係機関の情報収集能力を活用して情報収集及び情報共有を行う。

＊情報共有は職員一人一人が、それぞれの立場で意識して行動しないと実現しない。

2　災害対策本部の部長、班長、係長は、それぞれの役職に応じた業務を行う。

災害時は先行性と適時性が優先する。従って、自分が行った方が早いと判断する事項は、部下任せにせず、自ら行う意識が重要である。

この際、国、県との連携をとった活動に留意する。

3　各職員は自分の役割を理解し、役割を確実に果たす。

班の初動マニュアルにおいて、各職員の役割までを具体化する。

4　情報が錯誤・混乱した場合は現場を確認（全ての答えは現場にある。）

(1)パトロール班、民地調査班、公共土木班等の現地確認を行う班の確認事項を明確にすると共に、統一運用を行う。

(2)現場の情報を確認する際の消防、警察、消防団、自衛隊等との相互協力体制を構築する。

5　平常時に備えていなければ、非常時は厳しい現実が待ち受けている。

各班、地域防災計画にある平常時の役割を再確認する。

(1)災害対策本部の活動の事前訓練

(2)避難所開設・運営の確認

(3)各種復旧事務の流れの修得